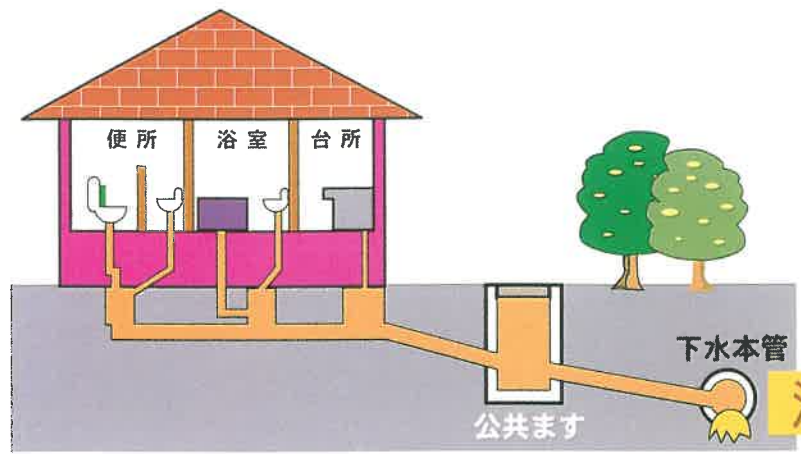
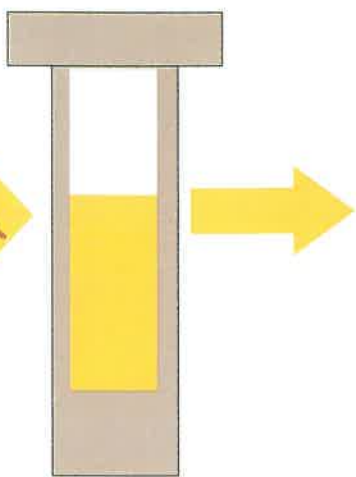


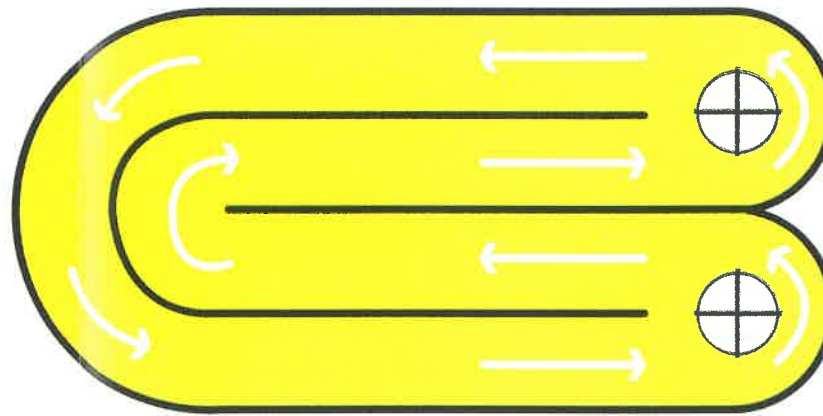
# 下水道のしくみ



① 沈砂池ポンプ場



② オキシデーションディッチ



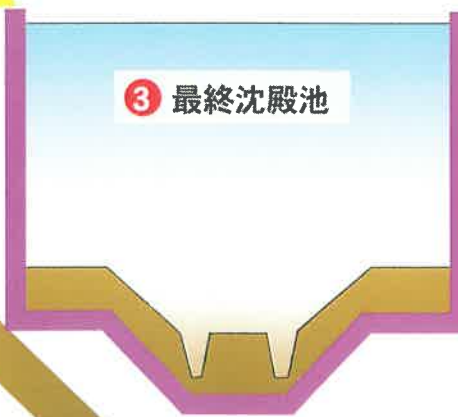
オキシデーションディッチ

バクテリアなどを含んだ活性汚泥を加えた汚水を水路の中を長時間循環させます。この間に微生物は水中の汚物を餌として繁殖し、汚水はふわふわした海綿状になって沈殿しやすくなります。

最終沈殿池

海綿状になった活性汚泥は地の底に沈み、きれいな上澄み水を生物膜ろ過棟へとおくりします。活性汚泥はディッチへ返送するほか余分なものは汚泥処理棟へ送ります。

③ 最終沈殿池

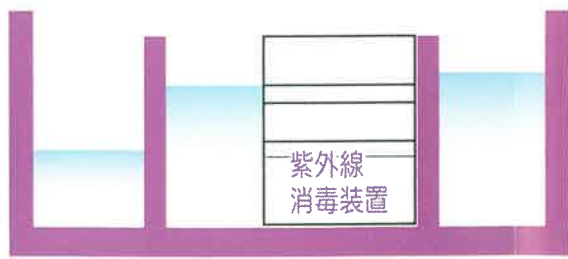


④ 生物膜ろ過棟



最終沈殿池から送られてきた上澄み水を、クリークに再利用するためろ過を行い、さらにきれいな水にします。

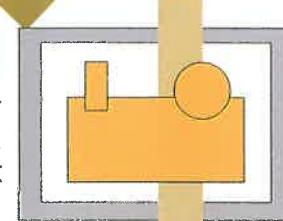
⑤ 紫外線消毒棟



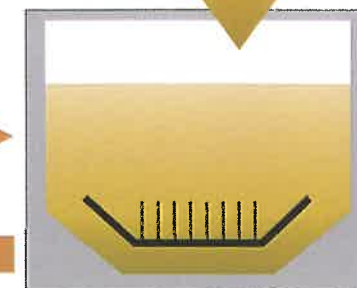
処理水中の雑菌を紫外線で消毒してから放流します。

⑥ 汚泥ポンプ室

最終沈殿池からの汚泥を濃縮槽におくりします。また一部の汚泥についてはディッチへ返送します

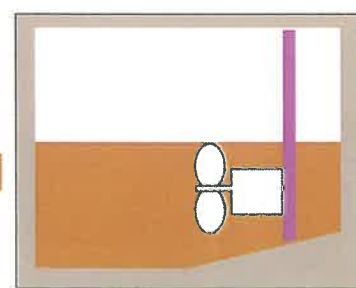


⑦ 汚泥濃縮槽



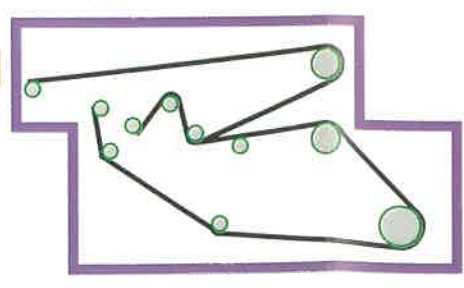
最終沈殿池から送られてきた汚泥は多量の水分を含んでいるので、濃縮して水分を減らします。

⑧ 汚泥貯留槽



汚泥濃縮槽から送られてきた汚泥を一時貯留しておきます。

⑨ 汚泥脱水機



濃縮貯留槽から送られてきた汚泥を脱水機にかけて水分を減らし取り扱いしやすくします。

搬出

脱水処理された汚泥を場外へ搬出します。



汚泥処理棟



高畑公園内せせらぎ水路へ放流されます



専門業者により汚泥が肥料に生まれ変わります